



JAB NS507 (IAF MD15)の 運用について

2017年1月17日
公益財団法人 日本適合性認定協会
認定センター

IAF MD15 (JAB NS507)

□ IAF MD15:2014

IAF Mandatory Document for the collection of Data to Provide Indicators of MS CB's Performance

マネジメントシステム認証機関のパフォーマンス指標の提供のためのデータ収集に関するIAF基準文書

- 発行： 2014年7月14日
- 適用： 2016年7月14日

□ 適用範囲

- マネジメントシステム認証の認定に適用

IAF MD15 (JAB NS507)

□ 目的

認定機関は、マネジメントシステムの審査・認証を行う認証機関の能力、プロセスが有効であることを監視するため、現地審査を補うものとして;

- 認証機関に次の指標の報告を求める。
(原則として1年に1回、認定下の国別、認証規格別)

- (1) 12月末日における認定された認証の数
- (2) 審査員数
- (3) 受け入れた認証の移転数
- (4) 実施が遅れている審査の数
- (5) 投入された審査工数

- 報告された情報をレビュー、分析し、サーベイランス活動へのインプットとする

ご提供いただくデータ(1)

データ区分	区分概要
a-1	有効な認定された認証の数:単一サイト
a-2	有効な認定された認証の数:複数サイト
b-1-1	主任審査員(外部)の数
b-1-2	主任審査員(内部)の数
b-2-1	審査員(外部)の数
b-2-2	審査員(内部)の数
b-3-1	技術専門家(外部)の数
b-3-2	技術専門家(内部)の数

ご提供いただくデータ(2)

データ区分	区分概要
c-1	受け入れた認証の移転: 移転数の総計
d-1	実施が遅れている審査の数: サーベイランス審査に関する累計
d-2	実施が遅れている審査の数: 再認証に関する累計
e-1	投入された審査工数: 初回審査のオンサイト工数の累計
e-2	投入された審査工数: サーベイランス審査のオンサイト工数の累計
e-3	投入された審査工数: 再認証審査のオンサイト工数の累計
f-1	審査の数: 初回審査の累計
f-2	審査の数: サーベイランス審査の累計
f-3	審査の数: 再認証審査の累計

これまでの実績

□ データ収集

- 第1回 2016年1月
- 第2回 2017年1月(現在収集中)

□ データ収集の範囲

- MS規格別
 - QMS、EMS、AS-QMS、TL-QMS、MD-QMS、EnMS、FSMS、FSSC、ISMS、AMS
- 認証を発行している国・地域別

ご提供いただいたデータから(QMS及びEMSのみ)

- 有効な認定された認証の数
 - 全認証数の約半数が複数サイト認証

- 審査員数

- 受け入れた認証の移転数
 - 2015年にQMS 約800件、EMS 約400件が移転
 - 全認証数の約2%に相当

ご提供いただいたデータから(QMS及びEMSのみ)

- 実施が遅れている審査の数

- 投入された審査工数
 - 初回審査件数はQMS 約960件、EMS 約450件
 - 全認証数の約2.4%に相当
 - 初回審査の平均審査工数は約3人・日
 - サーベイランス審査の平均工数は約2人・日
 - 再認証審査の平均審査工数は約3.6人・日

データの活用

□ データ分析

- 個々のデータを分析し得られる情報
- データの組み合わせ・分析により得られる情報
- 全体傾向・個別傾向



サーベイランス活動へのインプット